



様々な分野の学生が集結！

～複眼的な思考で解決する能力を備えた人材育成を目指して～  
「バイオデザインプログラム」始動

大阪市立大学では、工学研究科に昨年設置されました医工・生命工学教育研究センター、ならびに医学研究科の医工連携推進委員会が主催し、臨床研究・イノベーション推進センターとの連携のもと「バイオデザインプログラム」を始めます。「バイオデザインプログラム」とは、医療現場の潜在的なニーズを探索し、テクノロジーの開発を行うもので、スタンフォード大学が2001年に立ち上げた教育プログラムで、複眼的な思考で解決する能力を備えた人材の育成を目標としています。

本プログラムは、本学の大学院生なら文理問わず、誰でも参加申請可能であることが特徴の一つです。本学附属病院での施設見学もプログラムに組み込まれていますので、医療現場の最先端に触れながら、「バイオデザイン」を学ぶことができます。ぜひ、取材をご検討いただきますよう宜しくお願い致します。

◆本プログラムの特徴

- 医学・工学の学生だけではなく、情報学・経済学など異なる基礎・専門知識を持つ受講生がチームを構成し、多方面から学びを深めていく。
- 本学附属病院での施設見学があり、実際の医療現場に触れて学びを生かすことができる。

◆本プログラムの講義計画

第1回～第3回	ガイダンス・ニーズの検索と選択	
第4回～第6回	コンセプトの創造と選択	
第7回～第8回	医療機器レギュラトリー ※1	
第9回～第10回	医療施設見学（本学附属病院にて実施）	8月21日～23日
第11回～第12回	知的財産のビジネス化	
第13回～第14回	プロトタイピング	
第15回～第16回	アントレプレナー基本論	
第17回	プロトタイプ（コンセプト）発表会	

※1 法律に遵守した適正な医療機器の取り扱い



担当教員からのひとこと

工学者がある技術を開発する際には、社会が本当に求めていることを見極める能力が必要となります。本プログラムでは、医工連携を題材として、若い学生さん達に、そうした能力を身につけて頂くために開始されました。

医工・生命工学教育研究センター➤<https://www.bmec.ccre.eng.osaka-cu.ac.jp/>

【本プログラムに関する問合せ先】

大阪市立大学大学院工学研究科 担当：白藤（しらふじ）  
E-mail：shirafuji@osaka-cu.ac.jp  
TEL：06-6605-2681

【本件に関する問合せ先】

大阪市立大学広報課 担当：西前・長谷川  
TEL：06-6605-3411  
E-mail：t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp